

教材等の例

児童の考え方 例

① $\frac{2}{5} \times 3$ は $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} + \frac{2}{5}$
だから
 $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} + \frac{2}{5} = \frac{6}{5}$
したがって、
 $\frac{2}{5} \times 3 = \frac{6}{5}$

② $\frac{2}{5} + \frac{2}{5} + \frac{2}{5}$ は $\frac{2+2+2}{5}$
したがって
 $\frac{2}{5} \times 3 = \frac{6}{5}$

③ $\frac{1}{5} \times 6$ は
 $\frac{1+1+1+1+1+1}{5}$
したがって
 $\frac{2}{5} \times 3 = \frac{6}{5}$

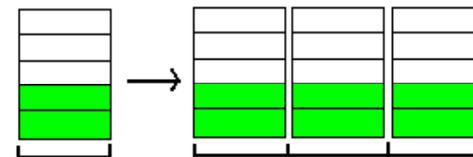
単元名等 5年 算数 「分数のかけ算」

1 時間目/8 時間

本時の目標 (分数) × (整数) の計算の仕方とその意味を考え、整数の乗法と同じ考え方であることを理解する。

本時の流れ

ブロックべいにペンキをぬります。このペンキは、
1dあたり $\frac{2}{5}$ mぬれます。
3dでは、何mぬれるでしょうか。



指導の工夫

解釈する

- 面積図に色を塗る。
- 面積図から式を考える。
- ◇ $\frac{2}{5} \times 3$ の計算の仕方を考え、ワークシートに書く。
- ◇ 自分の考えた計算の仕方を班の人に説明する。
- ◇ 班の人のアドバイスを聞き、説明の修正を行う。

- 色を塗った面積図を基に式を考えるようにする。
- ◇ 多様な考え方ができるように、黒板掲示用の図を準備する。

説明・活用する

- 全体に考えを発表し、学習のまとめをする。
- ◇ 様々な考え方を比較し、よりよい方法を話し合う。

- ◇ 児童の考え方を分類し、それぞれの考えを説明し合うことで、いろいろな考え方があることに気付けるようにする。